

## 第48回 妙見祭（文化祭）

6月9日（金）妙見祭をおこないました。50回生は展示部門で、1組がインスタスポット、2組はおばけやしきでした。4月下旬から、金曜日のLHRの時間や放課後などを使い、準備を進めてきました。2クラスとも団結し、妙見祭を通して仲が深まったのではないのでしょうか。次は、7月に球技大会があるので、しっかりと団結していきましょう。

また、文化部所属の50回生も各部の先輩と頑張っていました。

2年生の模擬店、3年生のステージ発表、有志など、来年度以降、どのような形で妙見祭に関わっていくか案を練っておいてください。

## 50回生の部活動の入部状況

5月31日（水）現在、50回生の部活動の入部状況は、のべ52名（兼部含む）が入部しています。内訳は文化部がのべ30名、運動部はのべ22名です。入部人数の多い部活は、テニス部・ボランティア部・ディセツ部が、それぞれ9名となっています。

それぞれの部で、しっかりと活動し、多可高を盛り上げていきましょう。

## 福祉のこころ

6月16日（金）5限、「福祉のこころ」という多可高の特色ある授業において、福祉科のガイダンスの第二弾がありました。

まず、前回同様、ゲームを通し、「アイスブレイク」をしました。ゲームは「心」が入った漢字をたくさん書こうというものでした。

次に、「福祉」という分野は五教科の公民科（社会科）に属し、どのようなことを学ぶかの説明がありました。特に、国民が安心できる生活を保障するしくみの「社会保障」について、サザエさん一家の30年後を例にし、介護問題や経済的問題、労働問題等を学びました。また、「胎児から天国までの保障」に関し、直面するリスクから守られるしくみを学びました。

最後に、日本国憲法第25条の「全ての国民は健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」という「生存権」のこと、福祉には「人が生きていくうえで知っておかなければならないこと」も含まれていることを学びました。

## 教育用クラウドサービス

多可高は、Google Workspace と Microsoft365（旧 Office365）という教育用クラウドサービスを利用しています。学年やクラスからの連絡を送ったり、電子データの共有をしたりしています。スマホだけではなく、タブレット端末からも利用できるようにしておいてください。

※学年通信のタイトル「進取の精神（こころ）」の由来は、校歌の第1番からです。

進取（しんしゅ）とは、慣習などにとらわれず、進んで新しいことに取り組もうとすることという意味があります。

50回生の皆さん、妙見祭を振り返り、進取のもとに行動できていましたか。

## 今後の予定

- 6月21日（水）夏至（げし）
- 23日（金）献血セミナー（6限）
- 26日（月）教育相談
- 29日（木）教育相談
- 30日（金）期末考査【～7月6日（木）】
- 7月 7日（金）小暑（しょうしょ）、テスト返却（1・2限）、企業展示会（3・4限）
- 10日（月）テスト返却（1・2限）、心のサポートに関する講演会（4限）
- 11日（火）球技大会、個人成績票配布
- 12日（水）デートDV防止授業（3限）、生徒会役員立会演説会・選挙（4限）
- 13日（木）生き方講演会（3・4限）
- 14日（金）英語発表会（1・2限）
- 18日（火）大学見学（バス）、教育相談
- 19日（水）学年集会、AED講習会（午後）
- 20日（木）終業式
- 23日（日）大暑（たいしょ）
- 24日（月）面談週間【～28日（金）】
- 31日（月）オープンハイスクール

